

## 祝 辞

春の訪れを感じる今日の佳き日、たくさんの思い出が詰まった学び舎を巣立っていく皆さん、御卒業 誠におめでとうございます。

入学してから今日まで、友と励まし合い、そして助けあいながら、いろいろな経験をしてきたことと思います。

その1つ1つの出来事が、皆さんの心と体を、より大きく、より逞しく成長させ、今日の卒業式を迎えられました。

皆さんの中学校生活は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学習活動や部活動等への制限も多くあったことでしょう。

思うように活動ができず、辛く悔しい時を  
過ごしたこともあったと思います。

そうした中でも、皆さんは、長い歴史と  
伝統を持つ房南中学校の生徒として、  
また房南学園のリーダーとして、プライドを  
持って、創意工夫により様々な行事を  
成功させました。

さあ、4月からは新たな生活がスタートします。

期待と不安が入り混じっていると思いますが、  
新しいステージにおいても、多くの友を得て、  
充実した生活を送ってください。

この先、夢や目標に向かっていく中で、  
困難な場面に直面し、くじけそうになることや

戸惑うことがあるかもしれません。

しかし、どんなときも皆さんの周りには支えてくれる人がいます。そして何よりも助けてくれる仲間たちがいます。周りの方々への「感謝」の気持ちを忘れず、1つずつ乗り越えていってください。

館山市は、進学や就職で館山を離れた人が、戻って来る、戻って来たいと思えるまちづくりを進めます。

いつの日か、ふるさと館山で充実した人生を送れるよう、未来に、力強く羽ばたいてください。

保護者の皆様、お子さまのご卒業、誠におめでとうございます。

あの日、真新しい制服に身を包み入学した  
お子さまは、3年間の中学校生活により、  
こんなにも立派に成長されました。

今日まで育てられた保護者の皆様の  
御苦勞に対し、市長として、そして子を持つ  
親として、深く敬意を表しますとともに、  
これからも大きな愛情で支え続けて  
いただきたいと思います。

結びに、いつも温かく、時には厳しく  
御指導いただきました校長先生や教職員の  
皆様をはじめ、関係者の皆様方に深く  
感謝申し上げますとともに、今後とも  
卒業生を温かく見守っていただきますよう

お願い申し上げます、お祝いの言葉といたします。

本日は、誠にありがとうございます。

令和6年3月13日

館山市長 森 正 一